

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号	D-1-3								
事業名	道路事業（市街地相互の接続道路等）								
事業費	<p>総額 51,138 千円（国費 39,632 千円）</p> <p>（内訳：工事費 35,751 千円、測量設計費 3,713 千円、用地費 8,825 千円、補償費 2,849 千円）</p>								
事業期間	平成 24 年度～平成 30 年度								
事業目的	<p>県道広野小高線へのアクセス道路と町道の幹線道路としての性格を持つ町道久保田 1 号線及び町道広長・久保田線が整備されることになり、合わせて周辺的生活道路として活用されてきた本道路についても、緊急時における避難路としての利用を想定し、普通車両のすれ違いが可能な最小幅員 5 m を確保した道路整備を行うものである。</p>								
事業地区	双葉郡広野町下北迫【浜田線】								
事業結果	<p>道路新設</p> <p>工事延長 L=183.5m</p> <p>幅員 W=5m</p>								
事業の実績に関する評価	<p>① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価</p> <p>本路線の整備により、J R 常磐線以西への避難誘導がスムーズかつ安全に行えるようになり、地域住民の不安解消や利便性の向上にも繋がったと考えられる。</p> <p>② コストに関する調査・分析・評価</p> <p>震災からの復旧・復興工事の増加に伴い、資材・労務単価が高騰する厳しい状況下にあったが、入札により適正に受注者が選定されており、当該補助限度額の範囲内で実施できたことから、事業費は妥当な規模であると考えられる。</p> <p>また、JR 交差部及び市街地西部については既存道路をそのまま利用する計画としたことから、コスト縮減が図られた。</p> <p>③ 事業手法に関する調査・分析・評価</p>								
当初計画	<table border="1"> <tr> <td>平成 24 年度</td> <td>測量設計</td> </tr> <tr> <td>平成 24 年度～25 年度</td> <td>用地買収</td> </tr> <tr> <td>平成 25 年度</td> <td>道路新設工事</td> </tr> </table>	平成 24 年度	測量設計	平成 24 年度～25 年度	用地買収	平成 25 年度	道路新設工事		
平成 24 年度	測量設計								
平成 24 年度～25 年度	用地買収								
平成 25 年度	道路新設工事								
実績	<table border="1"> <tr> <td>平成 24 年度～25 年度</td> <td>測量設計</td> </tr> <tr> <td>平成 26 年度～28 年度</td> <td>用地買収</td> </tr> <tr> <td>平成 27 年度～29 年度</td> <td>物件移転補償</td> </tr> <tr> <td>平成 29 年度～30 年度</td> <td>道路新設工事</td> </tr> </table>	平成 24 年度～25 年度	測量設計	平成 26 年度～28 年度	用地買収	平成 27 年度～29 年度	物件移転補償	平成 29 年度～30 年度	道路新設工事
平成 24 年度～25 年度	測量設計								
平成 26 年度～28 年度	用地買収								
平成 27 年度～29 年度	物件移転補償								
平成 29 年度～30 年度	道路新設工事								
	<p>当初計画は 1 日でも早い復旧・復興を目指したため 2 年で計画したが、本道路と接続する他の道路整備が複数あったことにより、工程調整や発注時期を調整する必要が生じ、事業期間を 5 年間延伸した。</p>								

事業担当部局

広野町復興企画課 電話番号：0240-27-1251

広野町復興交付金事業計画位置図

S=1 : 2,500

広野町役場

国道 6 号

至 仙台

至 仙台

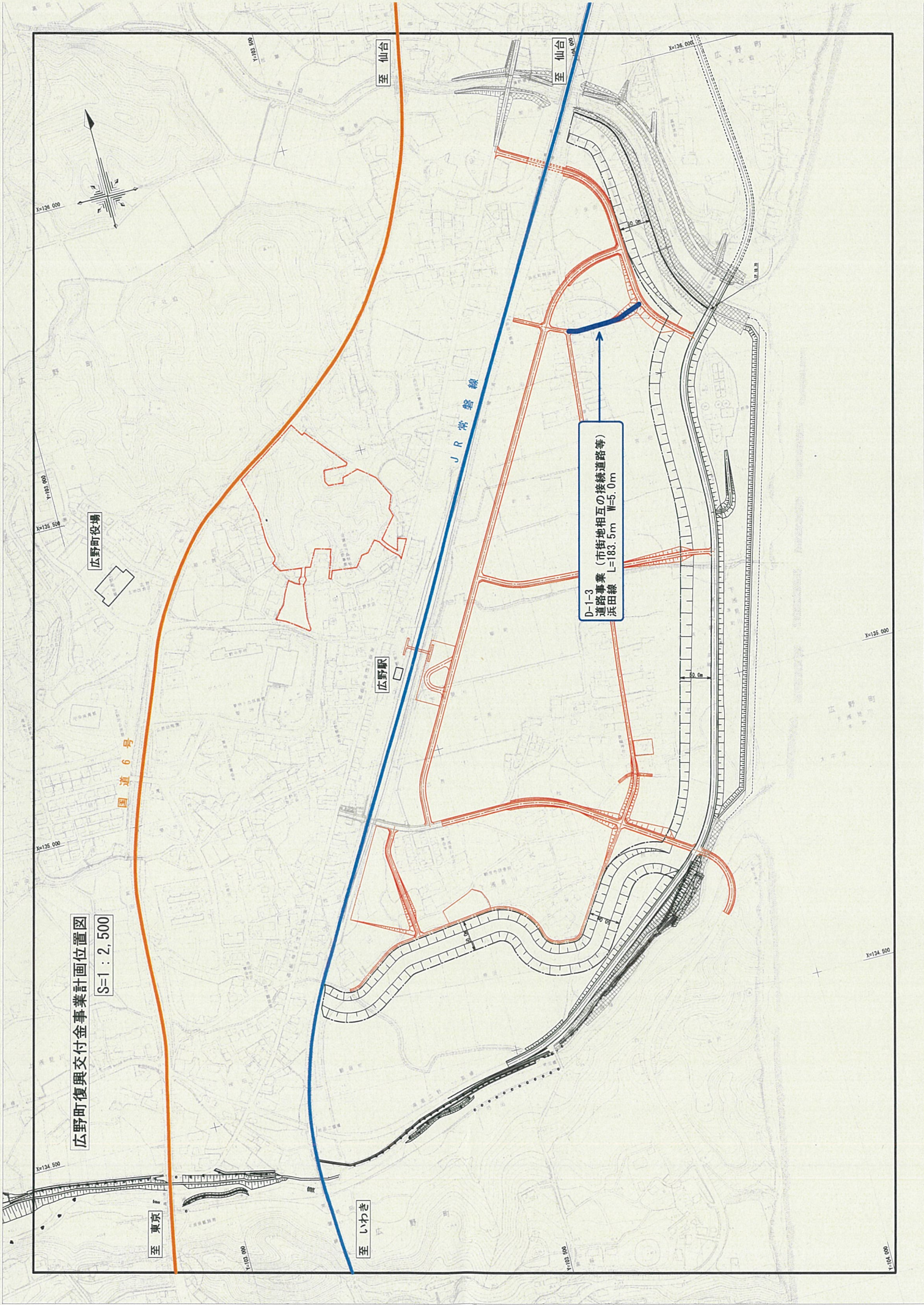
J R 常 磐 線

広野駅

D-1-3
道路事業 (市街地相互の接続道路等)
L=183.5m W=5.0m

至 東京

至 いわき



工事施工前

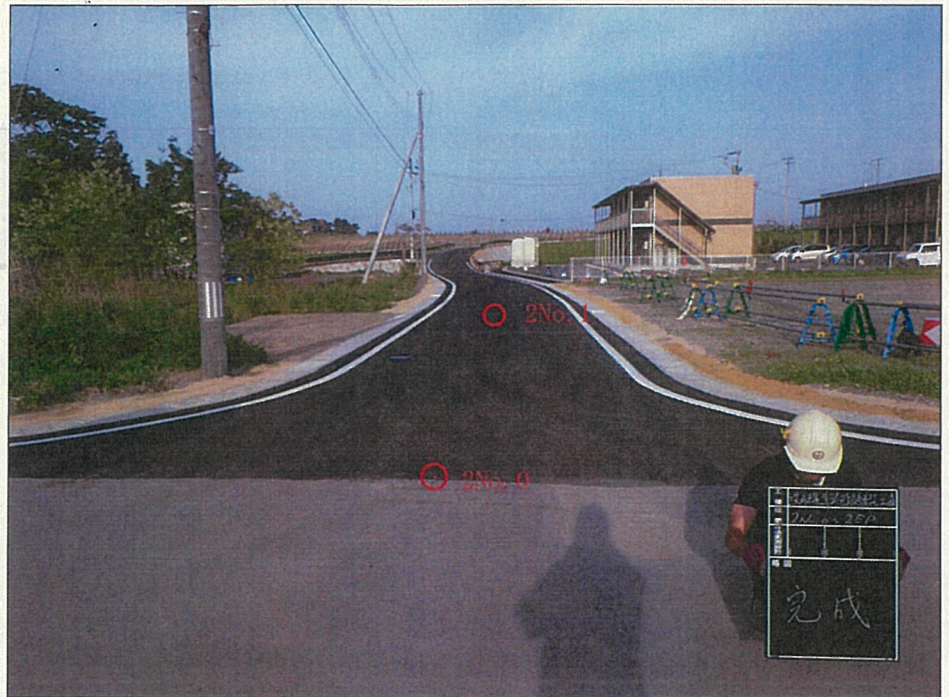


平成 29 年 7 月 3 日	測点 2No. 0～2No. 1
工事概要 ・舗装工 表層(再生密粒度As13) 607.5m ² 上層路盤(粒調碎石M-40) 611.1m ² 下層路盤(再生骨材RC-40) 625.5m ² ・区画線工 溶解式区画線(実線W=15cm) 195.5m ・防護柵工 ガードレールM61.2m ・構造物撤去工 構造物取壊し1.0式	



平成 29 年 7 月 3 日	測点 2No. 1～2No. 2
工事概要 ・舗装工 表層(再生密粒度As13) 607.5m ² 上層路盤(粒調碎石M-40) 611.1m ² 下層路盤(再生骨材RC-40) 625.5m ² ・区画線工 溶解式区画線(実線W=15cm) 195.5m ・防護柵工 ガードレールM61.2m ・構造物撤去工 構造物取壊し1.0式	

竣功写真



平成 30 年 5 月 15 日	測点 2No. 0~2No. 1
工事概要 ・ 舗装工 表層 (再生密粒度As13) 607.5m ² 上層路盤 (粒調碎石M-40) 611.1m ² 下層路盤 (再生骨材RC-40) 625.5m ² ・ 区画線工 溶融式区画線 (実線W=15cm) 195.5m ・ 防護柵工 ガードレール61.2m ・ 構造物撤去工 構造物取壊し1.0式	



平成 30 年 5 月 15 日	測点 2No. 1~2No. 2
工事概要 ・ 舗装工 表層 (再生密粒度As13) 607.5m ² 上層路盤 (粒調碎石M-40) 611.1m ² 下層路盤 (再生骨材RC-40) 625.5m ² ・ 区画線工 溶融式区画線 (実線W=15cm) 195.5m ・ 防護柵工 ガードレール61.2m ・ 構造物撤去工 構造物取壊し1.0式	

工事施工前

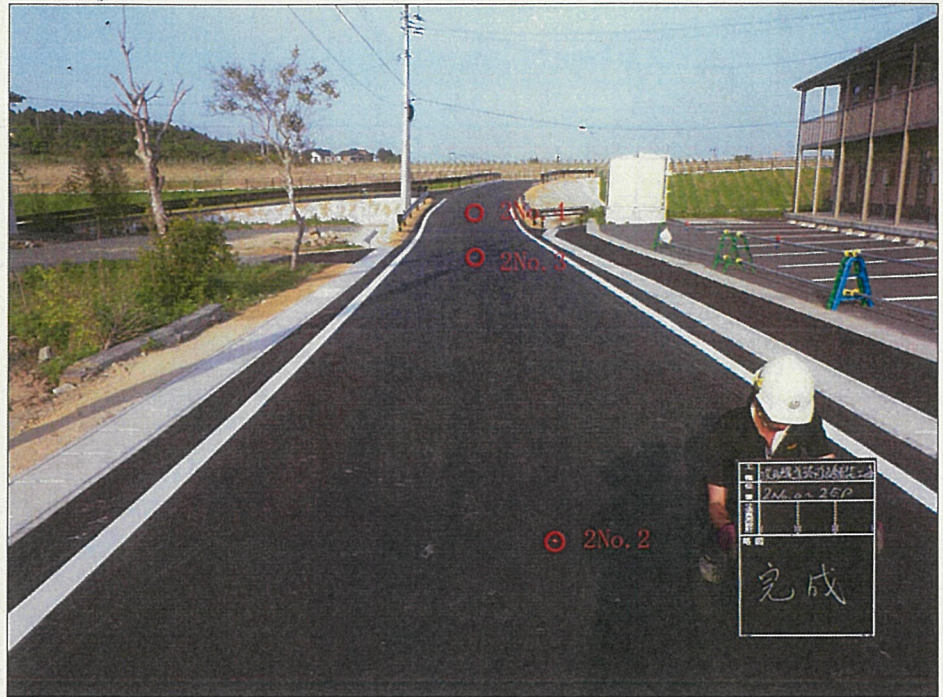


平成 29 年 7 月 3 日	測点 2No. 2～2No. 4
工事概要 ・舗装工 表層(再生密粒度As13) 607.5m ² 上層路盤(粒調碎石M-40) 611.1m ² 下層路盤(再生骨材RC-40) 625.5m ² ・区画線工 溶解式区画線(実線W=15cm) 195.5m ・防護柵工 ガードレールφ61.2m ・構造物撤去工 構造物取壊し1.0式	

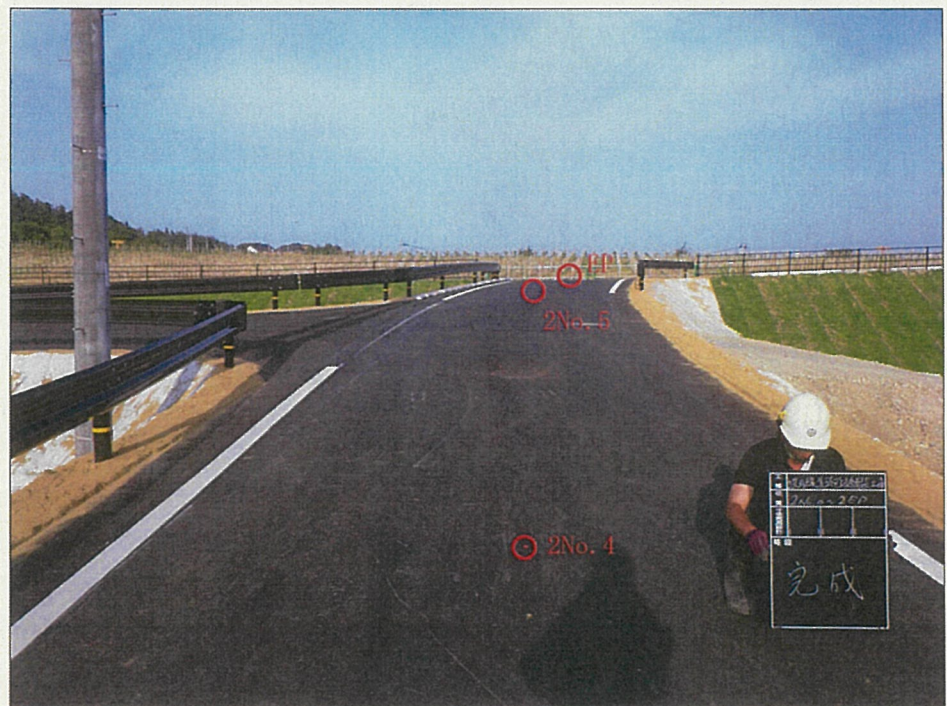


平成 29 年 7 月 3 日	測点 2No. 4～2EP
工事概要 ・舗装工 表層(再生密粒度As13) 607.5m ² 上層路盤(粒調碎石M-40) 611.1m ² 下層路盤(再生骨材RC-40) 625.5m ² ・区画線工 溶解式区画線(実線W=15cm) 195.5m ・防護柵工 ガードレールφ61.2m ・構造物撤去工 構造物取壊し1.0式	

竣工写真



平成 30 年 5 月 15 日	測点 2No. 2~2No. 4
工事概要 ・舗装工 表層(再生密粒度As13) 607.5m ² 上層路盤(粒調碎石M-40) 611.1m ² 下層路盤(再生骨材RC-40) 625.5m ² ・区画線工 熔融式区画線(実線W=15cm) 195.5m ・防護柵工 ガードレール#61.2m ・構造物撤去工 構造物取壊し1.0式	



平成 30 年 5 月 15 日	測点 2No. 4~2EP
工事概要 ・舗装工 表層(再生密粒度As13) 607.5m ² 上層路盤(粒調碎石M-40) 611.1m ² 下層路盤(再生骨材RC-40) 625.5m ² ・区画線工 熔融式区画線(実線W=15cm) 195.5m ・防護柵工 ガードレール#61.2m ・構造物撤去工 構造物取壊し1.0式	

工事施工前



平成 29 年 7 月 3 日

測点 第1種取付道路 No. 0～No. 2

工事概要 ・舗装工 表層(再生密粒度As13) 607.5m² 上層路盤(粒調碎石M-40) 611.1m² 下層路盤(再生骨材RC-40) 625.5m²
・区画線工 溶融式区画線(実線W=15cm) 195.5m ・防護柵工 ガードレール61.2m ・構造物撤去工 構造物取壊し1.0式



平成 29 年 7 月 3 日

測点 第1種取付道路 No. 2～EP

工事概要 ・舗装工 表層(再生密粒度As13) 607.5m² 上層路盤(粒調碎石M-40) 611.1m² 下層路盤(再生骨材RC-40) 625.5m²
・区画線工 溶融式区画線(実線W=15cm) 195.5m ・防護柵工 ガードレール61.2m ・構造物撤去工 構造物取壊し1.0式

竣功写真



平成 30 年 5 月 15 日	測点 第1種取付道路 No. 0~No. 1
工事概要 ・舗装工 表層 (再生密粒度As13) 607.5m ² 上層路盤 (粒調碎石M-40) 611.1m ² 下層路盤 (再生骨材RC-40) 625.5m ² ・区画線工 熔融式区画線 (実線W=15cm) 195.5m ・防護柵工 ガードレール61.2m ・構造物撤去工 構造物取壊し1.0式	



平成 30 年 5 月 15 日	測点 第1種取付道路 No. 1~EP
工事概要 ・舗装工 表層 (再生密粒度As13) 607.5m ² 上層路盤 (粒調碎石M-40) 611.1m ² 下層路盤 (再生骨材RC-40) 625.5m ² ・区画線工 熔融式区画線 (実線W=15cm) 195.5m ・防護柵工 ガードレール61.2m ・構造物撤去工 構造物取壊し1.0式	

工事施工前



平成 30 年 7 月 30 日	測点 BC. 2~No. 3
工事概要 ・表層(再生密粒度As13) 253.9m ² ・上層路盤(粒調碎石W-40) 256.9m ² ・下層路盤(再生骨材RC-40) 267.0m ² ・幅員W-71.2m ・構造物取壊し1.0式	



平成 30 年 7 月 30 日	測点 No. 3~No. 4
工事概要 ・表層(再生密粒度As13) 253.9m ² ・上層路盤(粒調碎石W-40) 256.9m ² ・下層路盤(再生骨材RC-40) 267.0m ² ・幅員W-71.2m ・構造物取壊し1.0式	

竣功写真



平成 31 年 1 月 15 日	測点 BC. 2~No. 3
工事概要 ・表層 (再生密粒度As13) 253.9m ² ・上層路盤 (粒調碎石M-40) 256.9m ² ・下層路盤 (再生骨材RC-40) 267.0m ² ・幅員4.71.2m ・構造物取壊し1.0式	



平成 31 年 1 月 15 日	測点 No. 3~No. 4
工事概要 ・表層 (再生密粒度As13) 253.9m ² ・上層路盤 (粒調碎石M-40) 256.9m ² ・下層路盤 (再生骨材RC-40) 267.0m ² ・幅員4.71.2m ・構造物取壊し1.0式	